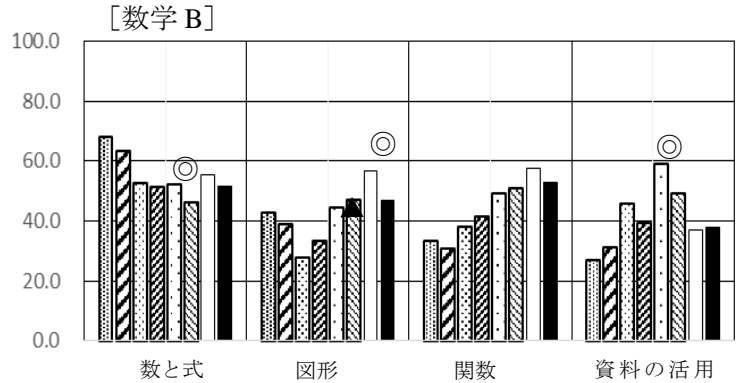
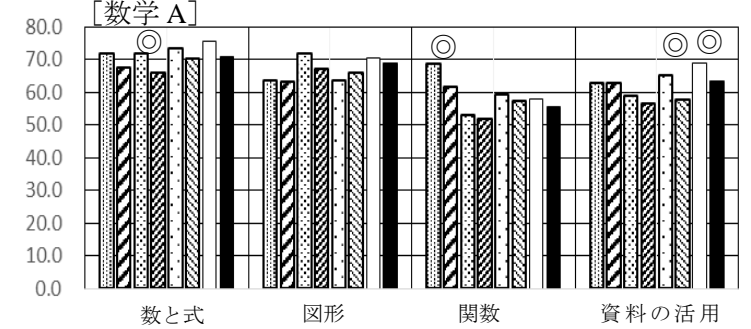
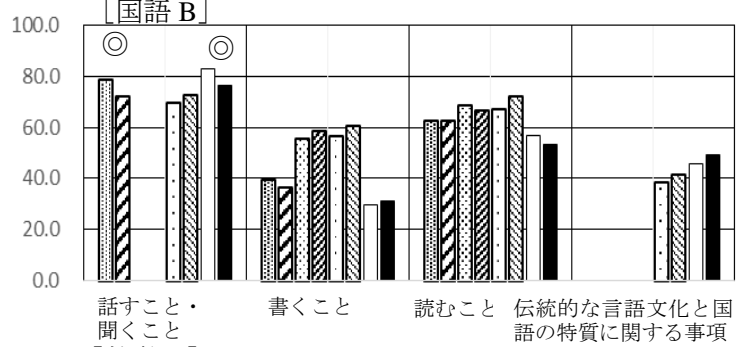
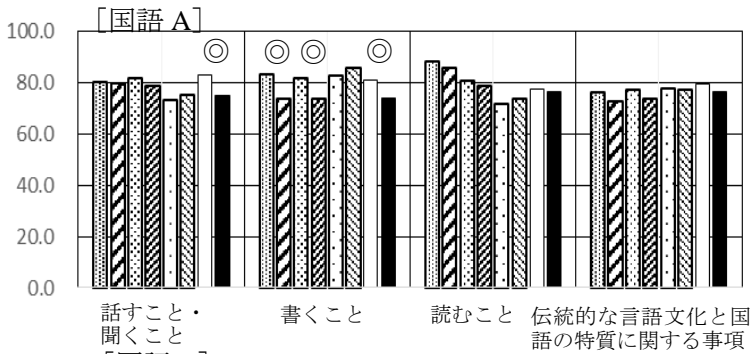


# 全国学力・学習状況調査(平成30年4月17日実施)の結果

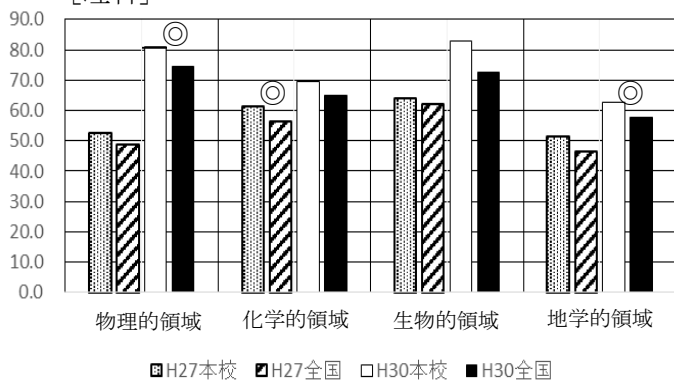
本校及び全校の領域別正答率。(過去4年間。出題領域がない年度もあり)



■ H27本校 ■ H27全国 □ H28本校 ■ H28全国

□ H29本校 ■ H29全国 □ H30本校 ■ H30全国

## [理科]



■ H27本校 ■ H27全国 □ H30本校 ■ H30全国

## ◇調査の内容(対象:3年生)

### 1 教科

- ・主として「知識」に関する問題(国語A・数学A)
  - ・主として「活用」に関する問題(国語B・数学B)
  - ・「知識」と「活用」を一体的に出題(理科H27、H30年度実施)
- ### 2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙

国の標準では±5ポイント以内は統計上、同程度とされています。全国を5ポイントより上回る領域には◎を、5ポイントより下回る領域には▲を年度毎につけています。

## 特徴的な問題:全国と6ポイント以上の差( )中は全国

※左のグラフの領域別に問題を並べています。

### [国語 A]

- ◎メモのとり方の説明を選択する 84(72)
- ◎話し合いの確認事項で、司会としての発言を書く 73(66)
- ◎意見文の下書きに一文を書き加える意図を選択する 81(63)
- ◎段落の内容を入れ替えて書き直す理由を選択する 89(79)
- ◎場面に当てはまる意味を電子辞書の意味から選択する 95(87)
- ▲接続詞「それでは」の働きを選択する 81(88)
- ◎漢字を書く:タバねる 95(79) マクが上がる 84(73) 点をユルす 81(71)
- ▲適切な語句を選択:主張は終始一貫して変わらず 70(78)
- ◎適切な語句を選択:意見の折り合いをつける 73(62)
- ▲「心を打たれた。」を文末に用いた一文を書く 16(22)
- ◎書写の作品への助言を選択する 73(54)

### [国語 B]

- ◎発表の場面で二人の質問者の意図を選択する 95(87)
- ◎発表の場面で二人の質問者に続いてする質問を書く 97(88)
- ◎古典の現代語訳で登場人物の説明を選択する 92(80)

### [数学 A]

- ▲ $2 \times (-5^2)$  を計算する 61(69)
- ◎a kgの荷物3個とb kgの荷物4個の合計が15kg以上を表す立式 58(42)
- ◎ $6x-3=9$  を解く際に用いられる等式の性質を選ぶ 81(64)
- ◎着目する数量を選び、連立二元一次方程式で表す 86(75)
- ◎ひし形が線対称か点対称か選ぶ 92(67)
- ◎三角形で辺が重なるように折った線を作図する線を選ぶ 61(55)
- ◎半円の直径を軸として回転させた立体の名称を書く 92(82)
- ▲円柱の見取図から投影図を選ぶ 69(84)
- ▲四角柱と四角錐の体積の関係を選ぶ 50(58)
- ◎三角形の外角を表す式を選ぶ 78(71)
- ▲1つの角を $90^\circ$ に変えた時の五角形の内角の和の変化を選ぶ 69(76)
- ◎長方形でもひし形でも成り立つことを選ぶ 86(78)
- ◎比例のグラフからxの変域に対応するyの変域を求める 69(55)
- ◎ $y=2x+7$ についてxの値が1から4まで増加したときのyの増加量を求める 53(45)
- ▲一次関数  $y=-2x+6$  が表すグラフを選ぶ 50(56)
- ◎1枚の硬貨を投げたときの表が出る相対度数の変化を選ぶ 56(40)
- ◎大小2つのさいころを同時に投げ、和が8になる確率を求める 81(71)

### [数学 B]

- ◎計算の順番を選択し、計算結果が何の倍数になるか求める 83(68)
- ◎平行四辺形の証明されたことから、新たに分かることを選ぶ 75(55)
- ◎ダイアグラムから列車のすれ違う地点のA駅からの道のりを求める 86(78)
- ▲4枚のくじから毎日連続して引く場合1日目A、2日目Bになる確率を求める 33(44)

### [理科知識]

- ◎電流計は回路に直列に接続することより、電流計の名称と記号を答える 81(71)
- ◎実験結果の表から電流の値を読み取り、オームの法則により抵抗の値を求める 61(52)
- ▲濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを選ぶ 69(77)
- ▲濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを選ぶ 39(47)
- ◎ガスバーナーの空気の量を調節する場所を選ぶ 81(73)
- ◎神経系の語句を答える 67(57)
- ◎太平洋高気圧(小笠原気団)の特徴を選ぶ 81(67)
- ◎地震の揺れの強さ、S波による揺れの名称を選ぶ 67(55)

### [理科活用]

- ◎光の反射の幾何光学的な規則性について選ぶ 69(62)
- ◎テレビプロクターのモデルの適切な光の道筋を選択する 83(74)
- ◎炎の色と金網に付くススの量を調べる実験について変えない条件を書く 69(44)
- ◎発熱バックの実験において、アルミニウムは水の温度変化に関係していることについての新たな問題を書く 86(74)
- ◎軟体動物を選ぶ 97(86)
- ◎アサリの砂出しが明るさに関係していないと考察した理由を選ぶ 89(80)
- ◎アサリの砂出しで明るさ以外にも変わる可能性のある要因を書く 81(61)
- ◎刺激と反応に対応させた実験を計画する言葉を選ぶ 78(63)

【国語】

- 知識に関する問題では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」が全国を上回り、その他の領域は全国と同程度です。「言語事項」では、漢字の定着が良好な一方で、文の中の適切な語句の選択や、慣用句を用いた短作文に課題が見られました。
- 活用に関する問題では、「話すこと・聞くこと」が全国を上回り、その他の領域は全国と同程度です。
- 言語事項の確実な定着を図った上で、使用する語句を指定した短作文や、長文の分析的な読解、文章やグラフから情報を整理し、順序や構成を考える記述などを充実させていきます。

【数学】

- 知識に関する問題では、「資料の活用」は全国を上回り、その他の領域は全国と同程度です。全領域において概ね基礎的事項は定着していますが、関数や図形の性質、定理の理解に課題のある問題がありました。
- 活用に関する問題では、「図形」は全国を上回り、その他の領域は全国と同程度です。概ね全領域において既習知識を活用して答えを求めることも良好ですが、理由や方法を説明することに課題がありました。
- 数学的用語の意味を確実に定着させたうえで、数学的言語を使って記述したり、グラフや形で表現したりする学習を進め、数学的な見方や考え方の定着を図ります。

【理科】

- 「物理的領域」「地学的領域」は全国を上回り、その他の領域は全国と同程度です。「知識」「活用」いずれの問題においても概ね高い正答率となっていますが、濃度の概念や計算、実験目的に応じて条件を変えたり、複数の情報を基に考察する問題の一部に課題が見られました。
- 濃度の計算などについて数学科とも関連させ、確実に知識・技能の定着を図ります。実験、観察において、図・グラフ・表など非連続テキストと言葉等の連続テキストを関連させて実験条件や結果を考察する学習の充実を図ります。

特徴的な問題:正答率 40%未満

【国語 A】

- ・語句の選択:せきを切る 27(29)

【数学 A】

- ・歩いた道のりと残りの道のりの記述を選ぶ 33(36)

【数学 B】

- ・団体料金が通常料金の何%引きかを求める式を書く 17(16)
- ・団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する 8(10)
- ・列車Aが通ってから列車Eが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する 14(13)
- ・全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいことの原因を確率を用いて説明する 39(36)

【理科】

- ・植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を書く 19(19)
- ・コンピュータの図から台風による風向を選ぶ 33(38)

特徴的な問題:正答率 100%

【数学 A】

- ・数直線上の整数を読み取る 100(95)

【理科】

- ・初期微動継続時間と震源からの距離の関係を太鼓の音の伝わり方に例えた文を完成させる 100(94)

生活習慣や学習環境等に関する傾向 —主な質問の肯定的回答率の状況—

【家庭生活—生活習慣】

- ・朝食を毎日食べていますか 90(92:89)
- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている 72(74:75)
- ◎毎日、同じくらいの時刻に起きている 98(90:96)
- ◎家の人と学校での出来事について話す 90(76:75)

【学校生活】

- ・先生はよいところを認めてくれる 85(82:80)
- ・学校の規則を守っている 95(95:98)
- ・いじめは、どんな理由があってもいけない 90(96:86)
- ・人の役に立つ人間になりたい 90(95:98)

【家庭生活—学習習慣】

- ▲家で、自分で計画を立てて勉強をしている 33(52:43)
- ▲家で、学校の宿題をしている 92(92:98)
- ▲学校の授業の予習復習をしている 36(55:—)
- ・自学自習において教科書を使い学習している 67(71:—)
- ▲月～金曜日、1時間以上勉強する 56(71:73)
- ▲月～金曜日、30分以上読書をする 23(31:46)

【成功体験・向上心】

- ▲自分には、よいところがある 67(79:71)
- ▲将来の夢や目標を持っている 51(72:68)

【対話的活動】

- ・話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う 80(76:70)
- ▲1、2年生の時、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んだ 59(74:64)
- ▲1、2年生の時、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた 54(50)

【地域での生活—社会参画】

- ・地域の人と関わったりする機会がある 74(69:46)
- ◎今住んでいる地域の行事に参加している 80(46:66)
- ◎ボランティア活動に参加したことがある 90(74:71)
- ・地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがある 21(26:23)

質問項目 本校の値(全国の値:昨年度本校の値)  
 全国に対して6ポイントより大きい◎、6ポイントより小さい▲

【社会への関心】

- ・新聞を読んでいる 18(14:21)
- ▲テレビやインターネットのニュースを見る 80(87:87)
- ・地域や社会の出来事に関心がある 54(59:61)
- ▲地域や社会で何をすべきかを考える 23(39:34)

◇3年生は、全国学力・学習状況調査(4月17日)と市学習・生活状況調査(5月22日)で生活等の質問紙調査を受けています。

- 家庭では家族とよく話し、起床時間が規則正しい一方で、毎日朝食を食べていない生徒が1割います。また、宿題はしていますが、予習・復習が少なく、家庭学習時間が少ない傾向が見られます。(5月22日実施の市調査では、59%と改善が見られます)引き続き、授業に見通しをもたせる予習を中心とした家庭学習の充実を進めていきます。
- 地域社会での生活では、地域行事やボランティア活動の参加率が高い一方で、ニュースを見ないなど社会への関心が低い傾向が見られます。引き続きコミュニティ・スクールの取組を通じて、体験活動等を充実させていきます。
- 学校生活では、規範意識が高い一方で自己肯定感が低く、将来の夢や目標をもたない生徒がいます。キャリア教育を進める中で、成功体験や将来展望をもつ機会を増やし、生徒の達成感や自尊感情を高めていきます。  
 また、「いじめに関する意識」では、いじめアンケートの回答と乖離があるため、「けんかも心身に苦痛を与える場合はいじめである」などいじめに対する理解を深める取組を進めています。
- 平成28年度から進めている「対話」を核にした授業づくりでは、自分の考えを深めたり広げたりできていると感じる一方で、対話への主体的な参加や伝え方の工夫では課題を感じる傾向が見られます。「対話により思考が深まる効果的な場面」で対話の授業を進めるとともに、「ふりかえりカード」などによる学習内容の定着の確認を進めています。